

### 背景と目的

中心市街地の商店街でよく見られるアーケードには、様々な役割がある。例えば、

- 1) 雨を防ぎ、雨天時でも安心して通行できるようにする。
- 2) 商店街としての統一感を醸し出す。
- 3) 強い日射を除け、暑い夏でも、涼しく通行できるようにする。
- 4) 都市景観を形成する。

などが挙げられる。

従来、1)や2)の役割については、よく語られているが、3)や4)については、あまり注目されていない。特に、熊本をはじめとする九州や瀬戸内地方では、もともと3)の役割が強く求められていた。しかし、現在では、アーケード内部の「あつさ、さむさ」を、考慮して建てられているアーケードはほとんどない。

そこで、熊本市内のアーケード街において、小型の温湿度計数台を用いて、その内部の温熱環境（「あつさ、さむさ」）の実態を把握することにする。また同時に、通行人の方々にアンケート調査も行い、人々がどのように感じているかを把握する。これらの調査をもとに、アーケードによって、どのように外部環境が緩和されているか、どうすれば外部環境を緩和できるか、を考える。

あわせて、日頃、あまり気にしていないアーケードをじっくりと観察する。

### 参加人数：以下の5名

- 阿部 真世（食・健康 014302）
- 石澤 由希（食・健康 014304）
- 岩崎 裕子（食・健康 014309）
- 山下 理恵（食・健康 014337）
- 山本 未央（食・健康 014338）

### 日程

- ・ 8月28日（火）3・4限目 情報処理実習室3（総合管理学部棟1階）にて  
フィールドワークのねらい、測定の概要と手順の説明。班分け。  
5名を、2班に分ける。
- ・ 8月29日（水）  
熊本市新市街商店街にて測定  
筆記用具、時計（腕時計など、秒針があるもの）を持参のこと）
- ・ 8月31日（木）3・4限目 情報処理実習室3（総合管理学部棟1階）にて  
各班のデータの入力。交換。レポート作成のヒントの説明。  
各自、MOもしくはFDを1枚用意すること。

測定のスケジュール(8月29日(水))

9:50 県立大学玄関前出発 タクシーに分乗して新市街商店街へ移動(時計合わせ)

10:55 各班の測定場所で準備完了

11:00 午前の測定1回目開始

11:10 午前の測定1回目終了 2回目の測定場所へ移動

11:20 午前の測定2回目開始

11:30 午前の測定2回目終了

温熱環境に関するアンケート調査(各班5人以上にお願いする)

アンケート調査終了後、各自で昼食

13:55 各班の測定場所で準備完了

14:00 午後の測定1回目開始

14:10 午後の測定1回目終了 2回目の測定場所へ移動

14:20 午後の測定2回目開始

14:30 午後の測定2回目終了

温熱環境に関するアンケート調査(各班5人以上にお願いする)

アンケート調査終了後、各自で待機

16:55 各班の測定場所で準備完了

17:00 夕方の測定1回目開始

17:10 夕方の測定1回目終了 2回目の測定場所へ移動

17:20 夕方の測定2回目開始

17:30 夕方の測定2回目終了

夕方の測定終了後、現地で解散(測定用具などは、必ず8月30日(木)に返却のこと)

希望者は、タクシーに分乗して、県立大学まで移動

#### 測定場所

熊本市新市街商店街(詳細は、別紙参照)

#### 各測定地点のねらい

測定地点1:外部の環境を把握

測定地点2:アーケード内部の一般的な環境を把握

測定地点3:大きな交差点の影響を把握

各測定地点の担当は、別紙の通り

#### 測定手順

- 1) 5分前には、測定場所に到着し、準備を完了する。
- 2) 例えば11:00の計測の回では、11:00:00, 11:01:00, 11:02:00, のように1分おきに小型温湿度計に表示された気温と相対湿度の値を読みとり、測定ノートに書き取る。
- 3) 10分間、測定を行い、1回ぶんの測定を終了する。その際に、天気や気温、湿度に関して気付いたことをメモしておく。

#### 提出物

レポート(全員で1つのレポートを作成すること。レポートは、後日、商店街にも提出する予定であるので、留意すること。)

締切:9月末日(厳守のこと)

提出先:環境共生学部旧棟4階辻原研究室まで、もしくは平川助手室まで

電話:096-383-2929(内線492)

E-mail:m-tsuji@pu-kumamoto.ac.jp